

スポンサー企業・団体募集のご案内

2017年4月15日

人工知能学会 市民共創知研究会

人工知能学会市民共創知研究会は2016年に発足した新しい人工知能学会の第2種研究会でその名の通り、わたしたち市民が抱えている問題に対してみんなで対話し、解決策を見つけ出し、実践的に解いていくことを目的としています。

実際に、いろいろな地域にうかがい、対話をさせていくときに私たちが大事にしているのが抽象的な議論と実践的な問題解決のバランスをとることです。

学者や技術者は問題を抽象化し、いずれの場合にも対応できるような枠組みや技術を確立しようとしています。その結果は研究成果や特許として全人類で共有可能ですが、個々の細かな問題を解決するには使いにくかったりします。

一方、本当に問題に直面している人たちは、今すぐにでも使える技術や知識を求めます。しかし、その場しのぎの解決策を選択しがちで、たとうまい結果に至ったとしても、その技術や方法を継承したり、ほかの人と共有することには無関心なこともあります。

私たちは「共創」を考えると、こうした抽象と実践のどちらも欠かすことができないと考えています。一見、正反対のこの二つを結びつけるのが「共通善」です。「地域の明るい未来をつくる」とか「高校生に豊かな学びの場を」といった私たちが抱えている細かな課題を包む、さらに大きな課題がこれにあたります。「共通善」を設定した上で、実践的な活動を展開し、その成果を記録・分析し、次の活動につなげていくこと、さらに、これらの活動の成果を積極的に共有・再活用することを通じて、様々な地域に普及可能な知識や技術を生み出すことを目指しています。

岩手県遠野市で実施された第1回研究会には、19組織から56名の参加者が参加しました。市民の参加が1/3を占めるなど、地域からの参加者が多いことが、本研究会の特徴です。また、地域・社会課題を解決するための共創プロジェクトが6件創出され、参加者によって主体的に活動が進められております（詳細は添付資料をご参照ください）。第2回研究会は来る6月末より長崎県対馬市で開催予定です。

前回は初回ということもあり、手探りでの開催でしたが、第2回からはしっかりとした対話の枠組みをつくり、地域の問題と向かい合えるような仕組みを盛り込んでいます。つきましては、第2回研究会の開催趣旨にご賛同いただけるスポンサー企業・団体様を募集させていただきます。企業として地域の課題に取り組んでいくための手法を探っておられる団体様がいらっしゃいましたら、是非とも本大会の開催趣旨にご賛同のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○市民共創知研究会 第2回研究会 開催概要

日程：2017年6月30日（金）～7月2日（日）

会場：西山寺（長崎県対馬市厳原町国分1453）ほか

○スポンサー区分と特典内容

スポンサー区分	特典内容	金額
・ゴールド	① Web、パンフレット等への企業・団体名掲載 ② 聴講者1名 参加費無料 ^{*1}	5万円
・プラチナ	① Web、パンフレット等への企業名掲載 ② 企業・団体の取り組みに関する発表枠1件 ^{*2} ③ 上記発表者の参加費無料 ^{*1}	10万円

*1 個人の参加、発表の金額は、以下を予定しています（単位：円）

参加費(社会人)	10000
発表エントリー費(社会人)	5000
参加費(学生)	4000
発表エントリー費(学生)	4000

*2 発表の形式や梗概執筆に関しましては、以下のURLをご覧ください

<http://www.itolab.nitech.ac.jp/SIG-CCI/conf2/registration.html>

*3 Web、パンフレットへの企業・団体名掲載につきまして

スポンサーとして本研究会にご協力いただける企業・団体様の企業名、ロゴを「協賛」として研究会 Web、研究会ポスター、パンフレットに掲載させていただきます。ロゴの送付先につきましては、以下をお願いいたします。

送付先：池田晃一（第二回市民共創知研究会 実行委員長、(株)岡村製作所）

・E-mail：Kouichi_Ikeda@okamura.co.jp

○振込先

ゆうちょ銀行 店名：二〇八 店番：208

普通預金 1444609

名義: 市民共創知研究会 (シミンヨウワツチンキョウカイ)

※後日請求書を送付いたしますので、以下の連絡先に請求書の送付先をご連絡いただけますと幸いです。

連絡先: 白松俊 (名古屋工業大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 准教授)

・ E-mail : siramatu@nitech.ac.jp

・ TEL : 052-735-5129

・ FAX : 052-735-5584

・ 開催が中止された場合の対応

天災・天候不良その他の不可抗力が原因で本研究会の開催が困難と判断した場合は、開催を中止させていただくことがございます。また、同様の理由で、研究会への参加を見送らざるを得ない参加者が出てくる可能性があります。この場合、すでにお支払いいただいた経費に関しては、払い戻しいたしかねます。あらかじめご了承くださいませようよろしくお願い申し上げます。